

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	楽交
事業主体 (連絡先)	一般社団法人楽交 茅野市玉川 7401
事業区分	(4)安全・安心な地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,054,842 円 (うち支援金 : 3,243,000 円)

事業内容

「楽交」では下記の三つの課題をテーマとして掲げ様々な分野で活躍する方々の協力を得て【カルチャ倶楽部】と【楽交 Fes】【チャレンジビジネス】を開催した。

- 心と体のヘルスケア
- 食と農業
- 遊びと学びとビジネス

【カルチャ倶楽部】は毎月 12 の講座を 128 回開催。

参加者数 : 目標値 720 人 実績値 825 人

【楽交 Fes】は 6.11.3 月に開催。

参加者数 : 目標値 330 人 実績値 290 人

【チャレンジビジネス】

参加組数 : 実績値 44 組 (風の実績値は 85 人)



【多文化講座】

【目標・ねらい】

- ① 多文化交流の推進
- ② 多世代交流の推進
- ③ 空き家・休耕地の活用
- ④ 地域コミュニティの強化

事業効果

- ① 中国・カナダ・パプアニューギニア・メキシコ・フランス・日本・フィリピン・インドの文化を紹介する講座を開き、他国の文化を理解する機会を作れた。
- ② 子供・学生・成人・高齢者・障がい者などが一緒に参加するイベントを開催する事により立場の異なる「他者」への理解を深める機会を作れた。
- ③ 名古屋からの移住ご夫婦に穴山の空き家を紹介し移住のお手伝いをしている。茅野市の事業者に穴山の休耕地を紹介した。
- ④ 地域のグループ「せせらぎの会」の副会長として「楽交」と活動を共同で開催できた。

※自己評価【A】

- ①多数の外国籍の人々との交流が図れた。
- ②多世代の参加者の講座を多数開催できた。
- ③空き家・休耕地を移住希望者などとマッチングが図れた。
- ④地域のボランティアグループ「せせらぎの会」との協力関係が築けた。

今後の取り組み

今年はいこれまでの活動に加え、住民へのアンケート調査や空き家・休耕地の分布状況のマッピングなど、地域の課題を見える化させ、具体的に課題解決を行う事業を進めて行く。それと並行し、数軒の空き家を購入・改築し、大学生や移住者が居住するスペースの建設と彼らを含む地域住民が集えるコミュニティハウス「テラコヤ」の建築に向けた活動を行っていく。